

Neues in Nara

Nr. 40

2012年8月20日



Japanisch-Deutsche Gesellschaft Nara (JDG-Nara)

奈良日独協会 (会長 河野良文) 奈良市大安寺 2-18-1 大安寺内

Tel/0742-61-6312, Fax/0742-61-0473

<http://www.daianji.or.jp/jdgn/index.html>

編集委員: 林 (hayashi@mercury.sannet.ne.jp) 峯本 hmine-24@m3.kcn.ne.jp

“これは会員相互のコミュニケーションツールです。皆様からの情報は編集委員へ”

●行事予定

1. 「環境」をテーマとするパネル展と講演会(無料)

1) パネル展「変革に挑むドイツ エネルギーシフトに対する20の質問」

日時: 11月1日(水)~11月17日

場所: 県立図書館2Fセミナールーム前

2) 講演会「ドイツの脱原発政策と再生可能エネルギー」講師は、当会会員の藤沢一夫さん。

日時: 11月4日(日) 13時30分~15時20分

場所: 同情報館の大ホール

2. 大安寺「観月会」

9月29日(土) 16時より大安寺にて、観月茶会、河野貫主法話、月舞「大和三山」が催されます。

主催: 大安寺、共催: 劇団高円

●行事報告

1. ならムジークフェスト2012 (協力行事)

1) 6月、11日間にわたって開催されたドイツ音楽との

交流をテーマにした音楽祭で、当会会員の岡田由美子さん(ソプラノ歌手)が、6月18日(月) 薬師寺門前 AMRITでのコンサートに出演され、「愛するドイツのバロック音楽を鍵盤楽器スピネットで祈りを込め、演奏させて頂き有意義でした」とのお便りを頂きました。

2) 6月23日、大安寺では竹供養(癌封じ夏祭り)に合わせ、尺八とクラリネット演奏会が開催された。

2. ビアイベント2012

7月28日(土) 17:30より大安寺境内にて開催。

大阪・神戸ドイツ総領事館オルブリッヒ総領事(左上写真)を迎え100名以上の多数の参加者を得て、アコーディオン・アンサンブルの演奏にビールと軽食を楽しみながら交流を深め、最後に河野会長のリードで全員がろうそくの輪を囲んで平和と安寧を祈って幕を閉じました。



●会員だより

「独人・ゲルハードさんと私」 駒崎伸之さん

昭和36年、中学2年になり当時岡山にあった国際ペンパル協会より紹介して頂いた独ライプチヒ在住の語学教師ゲルハードさん(当時22歳)と文通を始めました。当初はまず日本語文作成→私の英語力で出来る英文作成→ペンパル担当の菊池先生に大幅に私の英文を追加/修正して頂き、それを私が清書して彼にレターを出す。彼から来たレターはその逆に行いました。

高校入学後は菊池先生を頼る訳にもいかず、「英文手紙の書き方」の本を購入、これを参考にして彼との文通を続けました。



(写真: 駒崎さんとゲルハードさん)

大学に入り、独語を学んでいることを伝えましたら、独語にて手紙を書くよう依頼がありましたので、今度は「独語手紙の書き方」の本を購入、これを大幅に参考にして独語の手紙を書きました(去年半世紀を越えました)。

私が定年で会社を辞めた5年前、初めて彼に来日して頂き、東京/富士山/京都/大阪/奈良/広島/熊本を3週間に亘り案内しました。彼が一番感嘆の声を出したのは、私の郷里熊本阿蘇山の中岳噴火口を見た時でした。勿論、奈良では東大寺/法隆寺/明日香/大台ヶ原等を案内致しました。

翌年には彼にドレスデン/ベルリン/ライプチヒ等を案内して頂きました。独は古城の綺麗な国であることは良く理解できましたが、印象に残ったのはブランデンブルク門であり、ベルリンの壁跡でした。

●新入会員

浅川千尋さんと徳安隆敏さんが、新しく入会されました。